



令和6年度 学校通信

令和6年12月10日(火)

みやまの風NO.16

系島市立深江小学校 校長 重富 紀子

(ふ) ふれあう子
(か) 考える子
(え) 笑顔の子

素敵なハーモニーを奏でました 小学校音楽会

12月3日(火)小学校音楽会が伊都文化会館で行われました。深江小学校代表として、5・6年生が心に届く歌声で、2曲を披露してくれました。曲に込められた思いやメッセージを伝えようとする姿、心をそろえて、ハーモニーを奏でようとする姿。子どもの歌声は、心にしみ、多くの大人を感動させました。歌や音楽って、すごい力があるのだなとあらためて実感しました。

どんな国にも歌があり、人間の喜びや悲しみにいつも寄り添い、生きていく勇気を与えてくれるものが歌であると聞いたことがあります。

右は、5・6年生が歌った「Smile Again」の歌詞。子どもたちがこれからの人生で、嬉しい時には喜びの歌を、つらく、悲しい時には心の支えとなる歌を口ずさんでいればいいなと思います。歌を友達と一緒に歌った感動を、大人になっても忘れないでほしいものです。



白熱しました 体育委員会主催 大縄大会

12月4日(水)校内大縄大会が実施されました。本校では、体育の授業の初め5分間を縄跳びチャレンジと決めて取り組んできました。目的は、体力向上(縄跳びは全身運動です)、仲間づくりの2つ。

その成果を発表する大会を体育委員会が企画してくれました。各学級、これまでの練習から、目標値を設定し臨みました。目標記録に到達できた学級もあれば、到達できず悔しい思いをした学級もありましたが、目的を達成できる会となりました。

今後、深江小の伝統となることでしょう。



体育委員の皆さんが企画・運営してくれました。会の進行や、各学級に合わせて賞状作成。頼りになる5・6年生の姿が光っていました。

縄に入るタイミングをとる「はい。はい」の子どもの掛け声に、進行の声がかき消されるほどの盛り上がりでした。はじめは、縄に入ることが怖くて涙した子どももいましたが、日々の練習と仲間の声掛けのおかげで、跳べるようになりました。

「再チャレンジしたい」の声がたくさん聞かれ、これからますます盛り上がってくることを期待します。



あったか二丈人権を考える日 12月7日(土)

「世界人権宣言」が採択された
12月10日は、「人権デー」と定め
られています。その前1週間(4日
～10日)は、人権週間。
今年の人権週間のテーマは、
「誰かのことじゃない」

右の文は、6年生が、タブレットに
書き記した文です。

まさに、「誰かのことじゃない」自
分のこととして戦争を見つめる姿
がここにあります。

今日10日は、ノーベル平和賞
の授賞式。長年、被爆者の立場か
ら核兵器の廃絶などを訴えてきた
日本原水爆被害者団体協議会の
受賞です。本校でも、毎年、修学
旅行でも被爆体験講和を聞かせ
ていただいています。学びがつな
がって発信された最後の文。

**世界中の一人ひとりが平和を願
い、相手を思いやることが、平
和への第一歩につながるのだ。**

子どもたちに気づかされることが
たくさんあります。子どもたちに、

平和な未来を残せるよ
うに、私たち大人こ
そが、関心を持ち続
け、行動につなげて
ていきたいものです。



戦争は無くなるのか？

6年

皆さん、SPYFAMILYという漫画を知っているだろうか？
スパイのかっこいいバトル漫画だが、それだけではなく、
戦争のことを呼びかけていることを知っているだろうか？
僕は、それが心に染みて、この文章を書いた。
皆さん、戦争は無くならないのかと考えたことがあるだろうか？
まず、戦争というのは何なのか？
戦争は、「権力がほしい」「お金がほしい」
そんな欲望が暴走した人間が起こしたものだ。
自分たちの権力や財力のために、
武力を使って殺し合う。
それは、欲望が暴走して起こったものだけではない。
自分のことしか考えていない人間がいるからだ。
周りのことを考えずに、争いでしか解決しようとしない。
それで起きたのが戦争だ。
だが、戦争はなくなるのかというと、それはかなり難しいことだ。
戦争は欲望と周りのことを考えないことで起こった。
人間がみんな欲望を捨て、周りのことを考えるようにする。
そうならない限り、「本当の平和」は訪れない。
誰がどれだけ争う意思がなくても、
どれだけ戦争に負けて復興しようとも、
何も変わらない。
「ならば、この世から武器をすべてなくせばいい。」
それでは絶対に解決しない。
「武器を使って殺し合うから戦争」
というわけではないのだ。
武器を使わなくとも、争いの意思がある限り戦争は続く。
殺し合わなくとも、誰かに争いの意思がある時点で戦争は続いている。
このように、戦争をなくすのは、ほぼ不可能と言えるのだ。
だからといって、希望は捨てなくていい。
世界中の一人ひとりが平和を願い、相手を思いやることが、
平和への第一歩につながるのだ。

大興奮 マジックショーがやってきた

12月5日(木)、本校体育館で、PTA主催のマジックショーが行われました。

子どもたちは、朝からドキドキわくわく!!
トランプのシャワーやハンカチのダンス、ハトが出て
きたり、人が宙に浮いたり見たこともない素晴らしいマジックに子どもたちの目は釘付けでした。

地域・保護者の方、フリースクールのお友達までたくさんの方と、楽しい時間を共有することができました。

ありがとうございました。

※ 子どもたちは手品を数種類教えてもらいました。ご家庭でも披露してもらってください。

